

基本方針

『元気な学校』をつくろう

- ・児童と教職員が心を通わせ、集団生活に必要な秩序と調和を保ち、生き生きと活動に取り組む学校に
- ・PDCAサイクルを活用し、これまでの教育をさらに深化発展させつつ、課題の改善に向けて努力していきたい

重点目標

- ◎ 体育科教育の研究
子ども一人ひとりが生き生きと活動できる体育科学習の推進
 - ・自発的・主体的に取り組む態度・話し合い学び合い高め合う学習活動をすべての教科へ
 - ・近畿体育科研究大会に向けて前向きに取り組もう（せっかくの機会を大切に）
- ◎ 学力向上への取組
学習規律の徹底(けじめの大切さを)
授業改善の研究(形成的評価、補充発展学習、言語力・コミュニケーション力の向上・読解力の向上)
 - ・問題解決学習・豊かな体験活動から、伝え合うこと・書くことの充実へ
 - ・漢字・計算等の確実な定着（その学年の内容はその学年で）伝え合う授業の実践
 - ・問題に対する自分の考えを書く
 - ・グループ（ペア）の中で自分の考えを発表
 - ・グループでの話し合い
 - （グループの考えをまとめる）
 - ・みんなの前で自信をもって発表
 - ・みんなの考えをまとめる
 - ・感想や評価を含めて自分でまとめを書く
- 特別支援教育及び不登校児への取り組みの充実
一人ひとりの状況に応じた指導と周りの子ども達への指導
家庭との連携を密に
全職員の協力体制
- 心豊かな子の育成
全ての学習課程における道德教育の充実
幼保小連携教育の推進及び地域・保護者・異学年との交流
けじめのある生活 チャイムとともに トイレのスリッパ等
- 読書活動の充実
読書タイムの充実・ボランティアの活用
読む楽しさに読解力の育成も
週に1度は聞く力（態度）の育成（お話タイムと聞くテスト）
『うちどく』の充実
- 開かれた学校づくり
外部評価を積極的に取り入れ
PTA・地域との連携の強化と教育ボランティアの導入
学校だより・ホームページ・学年学級だより・校長室だより・
保健だより等の充実（子ども達の様子も）
授業参観・懇談会の充実

☆ 職員全員が協力し、支え合う集団へ

担任一人では抱え込まず、職員全員で取り組む体制を 心と体の健康管理

